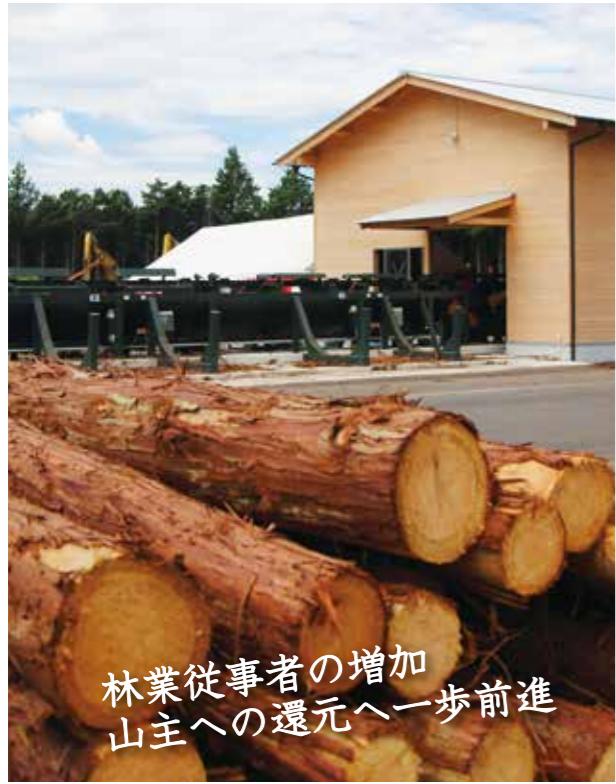


100年の森づくり推進拠点 大豊木材共販所が完成しました



9月は 大豊町ゆたかな森づくり月間

森林面積が88%を超える大豊町で、「山」は次世代へ継承しなければならない大切な宝です。平成26年には大豊町ゆたかな森づくり条例が公布されました。町民は、地域のゆたかな森づくりに積極参加し、ゆたかな森づくりに関する施策に協力するように努めることとされています。

森林にいってみよう
森林を歩いてみると、様々な場所に森林はあります
その多くは植林（人工林）です
よくみてみると、山の岩場や足場の悪いところにも植林されています
どうしてこんなところにまで…：

森林に想いを馳（は）せてみよう
私たちの祖父母、曾祖父母、それ以前の先人達が便利な自動車や機械のない時代に背負子（しょいこ）に積んだたくさんのスギやヒノキの苗を背負い険しい山に入り、汗水を流して、至る所に植林をしていました
決して自分の代では実ることのない、未来の成長した木々を夢見て子や孫や、そしてその先の子孫の為に…
その光景を想い浮かべたときに、胸を震わざるを得ません

森林を紡（つむ）いでいこう
そうした先人達の想いを無駄にしない様に
その想いを受け継ぎ
森林を守り育て、利用し、また新たな森を植え育てていくことが私たちの使命なのではないでしょうか

